

新形式

通訳案内士試験二次口述対策

モデル・プレゼンテーション集

過去問編Ⅱ

H27年度 時間帯1&2



*I would like to talk
about the
mackerel.*

*A mackerel yoko is a
beckoning sign. It is a
charismatic thing bringing
good fortune...*



CD付

*Tell me about Japan
In Two Minutes*



*So, mackerel bring all
kinds of happiness. I hope you
will pick one and appreciate
it when you have a chance.
Thank you.*

PEP 英語学校 校長

杉森 元 著

Hajime Sugimori

「分かりやすい説明」で大人の知的欲求を満たし
「楽しい学習」で自己実現をする真の教養書！

 **PEP英語学校**
We are full of PEP!

通訳案内士試験二次口述対策

モデル・プレゼンテーション集

過去問編 II

H27年度 時間帯 1 & 2

Tell me about Japan

In Two Minutes



PEP 英語学校 校長

杉森 元 著

Hajime Sugimori

まえがき

通訳案内士試験二次口述は、平成 25 年度よりその形式と内容が一新された。具体的には、①日英逐次通訳、②プレゼンテーション & 質疑応答、の 2 つの課題が、約 10 分で行われるようになった。

本書で扱うのは②である。この課題は、与えられたトピックについて受験者が 2 分間のプレゼンテーションを英語で行い、その後に試験官の質問に答える、というものである。ここで最大の難関は即興プレゼンをいかにスムーズに行えるか、ということである。

即興は難しく、受験者にとっては恐怖であるから、準備の方法が問題となる。しかし「即興の準備」というのはそもそも言語的に矛盾しており、いったい何をどうすればいいのかがわかりにくく、途方に暮れる方も多い。

そのような受験者のために「とりあえずモデルをいくつか暗唱し、本試験で求められる内容と分量を体感することから始めてみては」とお勧めすることにして、私は本書を書いた。丸暗記学習に対する批判があることは承知している。私も丸暗記「だけ」に頼るのは反対である。しかし、アウトプットのためにはインプットが必要であり、暗唱には一定の合理性もある。

本書掲載のモデルは、①即興性、②2 分間分の分量、③外国人観光客に有益と思われる情報提供、という条件を満たし、本試験の傾向にピッタリと照準を合わせたものばかりである。通訳案内士試験突破を目指される方が本書を活用され、みごと最終合格の栄冠を勝ち取られることを期待する。

過去問編の発刊について

既刊の『モデル・プレゼンテーション集 VOL.1～』においては、新形式試験ガイドラインと過去問から探った厳選予想問題につき「実戦的かつ本格的かつ楽しい」というコンセプトに基づいてモデル・プレゼンテーションを展開し、幸い好評を得ることができた。本書「過去問編」はその姉妹シリーズである。

本試験が新形式に移行し、その出題を見ると、いわゆるガイド試験「定番トピック」が何度も繰り返して問われていることがはっきりとわかる。たとえば、「明治維新」「温泉」「新幹線」「浮世絵」「正月」などである。これは「定番トピックについては何度でも出題する」という出題者の明確なメッセージであろう。

そうだとすれば、こうしたお題については万全の準備が要求される。過去問は、将来の出題を予測する上で、最も信用性の高い情報であり、全受験者が共有する「常識」である。これを押さえずに試験に臨むのは、自ら望んで最初からハンディキャップを背負いこむに等しく、無謀というしかない。受験者が合格を望むのならば、過去問の研究は絶対に必要である。

本シリーズは、新課題「即興プレゼンテーション」の全過去問及びサンプル問題につき、別書『過去問詳解』等に掲載した解答例を「モデルプレゼン方式」でまとめ、独自の解説と音声CDを付したものである。楽しく実戦的な内容は、合格後まで役立つものと自負している。本シリーズが、読者諸兄の自己実現の一助になれば著者としてこれに勝る喜びはない。

本書の使い方

プレゼンテーションの方針

本書に掲載したモデル・プレゼンテーションは、以下のような方針によって構成されている。

- (1) プレゼンテーション課題は「通訳案内士」の「案内」(ガイド)の部分の能力審査である、という考えに基づき、外国人観光客にとって「有益と思われる情報提供」のシミュレーションとしての姿勢を貫くこと。
- (2) 本試験で課される2分間という時間要件に適合する分量にまとめること。具体的には各モデルあたり 200 words 程度にすること。
- (3) 本試験では、即興で行うものであることから、難しい単語や構文はできるだけ使わないこと。
- (4) それでも内容的にはできるだけ興味深く、一般の人の知的好奇心を満足させ、試験合格後も役立つものであること。

暗唱の方法

学習者の方は、このようなことを意識した上で、とりあえず本書のモデル・プレゼンテーションを気に入ったものから暗唱されるとよい。暗唱のコツは、①音声を重視すること、②日常のスキマ時間をうまく使って勉強すること、③話の内容や構造に注意を払うこと、である。

- ①音声を重視するというのは、耳と口を使う、ということである。

付属の CD を用いて正しい発音、アクセント、抑揚をインプットし、それを自分の口でアウトプットしてみることである。最初はテキストを見ながら朗読し、徐々にそらで言えるようにするとよい。

②暗唱練習は、通勤電車の中などの「スキマ時間」を使うのが効率的である。CD 音声を携帯プレーヤーなどに録音しておけば、日常のちょっと空いた時間をすぐに勉強時間に充てることができる。

③最初は音声を単純にコピーするというやり方でよいが、徐々に話の内容や構造に意識を移すべきである。内容や構造を意識することは、記憶の鍵になる。また、本番ではあらかじめ暗記した内容が必ずしもそのまま出題されるわけではないので、応用力をつけるために、内容や構造を意識すべきである。

分析的に読む

暗唱以外に、各モデル・プレゼンテーションをじっくり分析的に読んでみるのもよい。そこからは、単なる丸暗記ではなく、より応用の効く事柄が学べるはずである。

まず内容的には、常に「観光」に寄り添う形での情報提供を心がけることである。これはたとえば「伝統的日本家屋」のトピックだったら、「宿泊施設を選ぶ際には、ぜひ旅館を選ぶことにより、日本家屋の居住性を試してみてください」のように「旅館」の話に結び付ける、ということである。あるいは「広島」の説明をした後 “I hope you will add Hiroshima to your itinerary.” と広島への「観光旅行」を呼び掛けることである。これは英語表現としても覚えておくべきである。また、世界遺産や国立公園と関連性があれば、必ずこれに言及することを考える、という発想を持つことである。

次にスピーチの形式を意識する。たとえば本書のモデルでは、全て冒頭は“I would like to talk about...”、締めくくりは“Thank you.”で統一しており、ワンパターンである。これは、スピーチによるコミュニケーションにおいては、非個人的に「型」を守る部分と、個人的に創造性を発揮する部分との間にメリハリをつけるのがよい、という考えに基づいている。どの箇所が「型」に該当するかを考えるのである。

この点、各モデル・プレゼンテーションの内容と構造について、それぞれ和訳の後に“CONTENT & STRUCTURE”という形でまとめてある。ここでは、情報の選択とその叙述のしかたに加えて、導入、本体、結論、というスピーチで守られるべき「型」を分析してある。このようにモデルを抽象化することにより、異なったトピックが出題された際の応用力が涵養できるように配慮している。

なお、通訳案内士試験二次口述で行われる実際の面接の様子については『新形式通訳案内士試験二次口述面接の再現動画』を閲覧されたい。YouTube の WEB ページより、「PEPEnglishSchool」で検索すれば見ることができる。なお、当チャンネルでは他多数の有用コンテンツを発信しているので、視聴の際にはぜひチャンネル登録をお願いします。また直近の投稿動画については、PEP 英語学校 HP (<http://www.pep-eigo.com>) からも見ることができる。

以上

目次

TOPIC 1	カプセルホテル	1
	MODEL PRESENTATION 1	2
	和訳	3
	CONTENT & STRUCTURE	4
TOPIC 2	ゴールデンルート	5
	MODEL PRESENTATION 2	6
	和訳	7
	CONTENT & STRUCTURE	8
TOPIC 3	一万円札に描かれている人物	9
	MODEL PRESENTATION 3	10
	和訳	11
	CONTENT & STRUCTURE	12
TOPIC 4	さっぽろ雪まつり	13
	MODEL PRESENTATION 4	14
	和訳	15
	CONTENT & STRUCTURE	16
TOPIC 5	日本語の数の数え方	17
	MODEL PRESENTATION 5	18
	和訳	19

CONTENT & STRUCTURE	20
TOPIC 6 恵方巻	21
MODEL PRESENTATION 6	22
和訳	23
CONTENT & STRUCTURE	24
TOPIC 7 招き猫	25
MODEL PRESENTATION 7	26
和訳	27
CONTENT & STRUCTURE	28
TOPIC 8 小京都	29
MODEL PRESENTATION 8	30
和訳	31
CONTENT & STRUCTURE	32
TOPIC 9 軍師	33
MODEL PRESENTATION 9	34
和訳	35
CONTENT & STRUCTURE	36
TOPIC 10 お受験	37
MODEL PRESENTATION 10	38
和訳	39
CONTENT & STRUCTURE	40

TOPIC 11	火祭り	41
	MODEL PRESENTATION 11	42
	和訳	43
	CONTENT & STRUCTURE	44
TOPIC 12	仏像の種類と特徴	45
	MODEL PRESENTATION 12	46
	和訳	47
	CONTENT & STRUCTURE	48
TOPIC 13	銭湯	49
	MODEL PRESENTATION 13	50
	和訳	51
	CONTENT & STRUCTURE	52
TOPIC 14	出羽三山	53
	MODEL PRESENTATION 14	54
	和訳	55
	CONTENT & STRUCTURE	56
TOPIC 15	書院造	57
	MODEL PRESENTATION 15	58
	和訳	59
	CONTENT & STRUCTURE	60
TOPIC 16	大奥	61

MODEL PRESENTATION 16.....	62
和訳	63
CONTENT & STRUCTURE	64
TOPIC 17 流行語大賞	65
MODEL PRESENTATION 17.....	66
和訳	67
CONTENT & STRUCTURE	68
TOPIC 18 西国三十三所.....	69
MODEL PRESENTATION 18.....	70
和訳	71
CONTENT & STRUCTURE	72
TOPIC 19 聖徳太子.....	73
MODEL PRESENTATION 19.....	74
和訳	75
CONTENT & STRUCTURE	76
TOPIC 20 今年の漢字	77
MODEL PRESENTATION 20.....	78
和訳	79
CONTENT & STRUCTURE	80
TOPIC 21 日本の湖.....	81
MODEL PRESENTATION 21.....	82

和訳	83
CONTENT & STRUCTURE	84
TOPIC 22 暖簾.....	85
MODEL PRESENTATION 22.....	86
和訳	87
CONTENT & STRUCTURE	88
TOPIC 23 渋谷スクランブル交差点	89
MODEL PRESENTATION 23.....	90
和訳	91
CONTENT & STRUCTURE	92
TOPIC 24 家元制度.....	93
MODEL PRESENTATION 24.....	94
和訳	95
CONTENT & STRUCTURE	96
二次口述過去問出題一覧表	98

TOPIC 1

カプセルホテル

Capsule Hotels

平成 27 年度

時間帯 1

問題セット 1-①



MODEL PRESENTATION 1

I would like to talk about capsule hotels.

Capsule hotels are facilities featuring a large number of extremely small guest rooms, or “capsules,” which are only a little larger than coffins. They cater to people who want to save on expenses.

In this hotel, “capsules” are stacked side by side, two units high. Each guest must bend over and crawl to enter the capsule from the open end, which is closed by a curtain. Inside is a bed with a television, electric console and Internet connection. To meet other needs, there are communal facilities, such as baths, restaurants and lobbies.

Capsule hotels used to be only for males who were drinking after work and missed the last train. Recently, however, wider range of customers is targeted, with separate sections for females, beauty services, sports gyms and saunas.

So, capsule hotels have developed an entertainment aspect. I think this trend represents the practical Japanese thinking of using money and space wisely for what one wishes. Sharing the tendency, some visitors from abroad choose capsule hotels. Indeed, it may be a good idea for you to spend a night at a capsule hotel to experience another facet of Japanese culture. Thank you. (200 words)

和訳

私は、カプセルホテルについてお話したいと思います。

カプセルホテルとは、極端に狭い客室、すなわち棺桶を一回り大きくした程度の「カプセル」がたくさんある宿泊施設です。カプセルホテルは、お金を節約したい人にとって大変便利なものです。

ここでは、たくさんの「カプセル」がぎっしりと横並び、かつ2段に配置されています。宿泊客は、このカプセルの中に入るためには、入り口で屈んで這わなければなりません。通常、この入り口はカーテンで閉じることができます。内部には、ベッド、テレビ、電気のスイッチ、インターネット接続がそろっています。その他の必要を満たすための設備は共用で、お風呂、レストラン、ロビーなどが備えられています。

カプセルホテルは、もともと、仕事の後にお酒を飲み過ぎて終電を逃してしまった男性などが利用するものでした。しかし今やより広い顧客層を求めて、女性専用セクション、エステ、フィットネス、サウナなどの施設を備えるものもあります。

このように、近年、カプセルホテルは娯楽施設としての面が発達してきました。これは、お金とスペースを本当に本人が欲するもののために賢く使う、という日本人の実用志向を表したもののなのでしょう。この傾向に共感し、外国人観光客の中には、カプセルホテルをわざわざ選ぶ人もいます。なるほど、一晩ぐらいカプセルホテルに泊まって、日本文化の一面を体験する、というのも悪くない考えかもしれませんね。どうもご清聴ありがとうございました。

CONTENT & STRUCTURE



導入(Introduction)

まず、“I would like to talk about...”と冒頭で「お約束」の選択トピック告知をする。次に定義であるが、カプセルホテルを一言で説明するのは意外に難しいので、あらかじめよい表現を知っておくことが必要であろう。ポイントは「棺桶」という直喩である。これ以外に「死体置き場の引き出し」(morgue drawer) というものもあるが、ちょっとイメージが暗すぎるかもしれない。

本体(Body)

カプセルホテルの具体的ディスクリプションを述べることになる。実際にカプセルホテルに泊まった経験のない方には、少々イメージがわきにくいかもしれない。一通り説明が終わった後は、ネタとして「最新のトレンド」、すなわち娯楽施設としてのカプセルホテルの発展について述べて、結論部分につなげる。

結論(Conclusion)

最後は、カプセルホテルに対し話者なりの「評価」を与えることによりまとめとする。通訳ガイドのプレゼンでは、肯定的な評価を与えるのが基本である。肯定した上で、「ぜひどうぞ」とお勧めするのが手順である。結辞は簡単に“Thank you.”とする。

TOPIC 2

ゴールデンルート

The Golden Route

平成 27 年度

時間帯 1

問題セット 1-②



MODEL PRESENTATION 2

I would like to talk about the Golden Route.

The Golden Route is the most popular sightseeing route for visitors to Japan. After arriving at Narita Airport, tourists visit Tokyo, Hakone, Mt. Fuji, Nagoya, Kyoto and Osaka, and then depart from Kansai International Airport. The tour usually takes five or so days.

The Golden Route is commonly a package tour, in which the schedule, transportation and accommodations are all arranged through the travel agency. The idea of package tour is to enjoy the merit of scale. People can appreciate high-quality services at lower cost without the burden of having to make travel arrangements.

Even though many of the Golden Route tours are package, it is still possible to customize according to preference. For example, those more interested in visiting shrines and temples in Kyoto than in climbing Mt. Fuji can skip actually going to Mt. Fuji and just look at it from the Shinkansen on the way to Kyoto.

Anyway, the Golden Route is good for first-timers who just want a quick, easy and inexpensive look at Japan. I hope that after taking advantage of the Golden Route, visitors will return to check other great destinations in Japan. Thank you. (200 words)

和訳

私は、ゴールデンルートについてお話させていただきます。

ゴールデンルートとは、訪日外国人観光客の間で、最も人気のある観光ルートのことです。観光客は、成田着後、東京、箱根、富士山、名古屋、京都、大阪を訪れて、関西国際空港から帰国の途につきます。

ゴールデンルートは、多くの場合パッケージツアー、すなわちスケジュール、移動手段、宿泊施設などが全て旅行会社によって手配されるツアーに組み込まれています。パッケージツアーは、要するにスケールメリットを享受することを主目的としています。顧客は、面倒な旅行の手続を負担することなく、よいサービスを廉価にて受けることができます。

ゴールデンルートをたどるツアーの多くは、このようにパッケージツアーですが、それでも好みによってカスタマイズすることが可能です。たとえば、富士山へ登るよりも、京都の寺社仏閣を訪れることの方に興味がある人は、富士山は省略し、富士山については京都行の新幹線から見るだけにとどめる、という方法もあります。

それはともかく、ゴールデンルートは、まず手っ取り早く簡単に安く日本を見たい、という初心者にとっては極めて便利なものです。私は、訪日外国人の方々には、とりあえずゴールデンルートをうまく利用いただき、その後で再び日本を訪れ、ゴールデンルート以外の素晴らしい名所をも訪れてくださることを希望いたします。どうもご清聴ありがとうございました。

CONTENT & STRUCTURE



導入(Introduction)

まず、冒頭で“I would like to talk about...”と「お約束」の選択トピック告知をする。次に定義を述べる。お題が単なる日本事象ではなく「観光旅行業界用語」であるところが、知識面で本問の難しい部分である。

本体(Body)

「ゴールデンルート」は、日本の代表的な観光地をひと通り広くカバーするものであるから、広範なテーマである。広範なテーマの場合は、話者が自分で話の範囲を限定するのが、1つの「定跡」であるが、ゴールデンルートの中の「お勧めの観光地」に絞ると、お題である「ゴールデンルート」自体が、「主要な観光地を等しくひと通り全体を見渡す性格のもの」であるので、この本質と矛盾してしまうのが悩ましいところである。たとえば「京都より東京の方がお勧めです」とプレゼンするのは、不可能とまではいえないが、少々強引な印象は免れないであろう。そこで、本プレゼンテーションでは、具体的観光地について述べることはあきらめ、あくまで「ゴールデンルート」の本質を説明することに専念した。

結論(Conclusion)

結論では「ゴールデンルートはそれはそれで活用して、それ以外の観光地も素晴らしいからぜひ再来日を」と勧めることとした。結辞は“Thank you.”とする。

TOPIC 3

一万円札に描かれている人物

The Person on the Ten-thousand Yen Bill

平成 27 年度

時間帯 1

問題セット 1-③



MODEL PRESENTATION 3

I would like to talk about the person on the ten-thousand yen bill.

The person on the ten-thousand yen note is *Yukichi Fukuzawa*, an influential educator in the late 19th century.

Fukuzawa came from a low-ranking samurai family. Resentful of discrimination against his father, he later said, “The noble lineage system is my father’s enemy.”

From the mid- to late 19th century, Japan experienced significant social and political change when feudalism came to an end and modernization started. The national need for western technology and ideas prompted *Fukuzawa* to study Dutch and English. He contacted liberalism, democracy and individualism and became an advocate of Enlightenment. In his best-known book “Encouragement of Learning,” he quoted America’s Declaration of Independence saying, “Heaven does not create one man above or below another man,” meaning “All men are created equal.” He also founded Keio University, one of the most renowned private universities in Japan.

Fukuzawa contributed to the country’s government from the people’s point of view, and it was the reason that he was chosen for the bill’s portrait. Today, people have become so familiar with it that “*Yukichi*” is a pronoun for “money.” I hope this information helps you appreciate “*Yukichi*.” Thank you. (200 words)

和訳

私は、一万円札に描かれている人物についてお話したいと思います。

一万円札に描かれているのは、福沢諭吉とって 19 世紀後半に活躍した教育者です。福沢は、下級武士の家庭に生まれました。自分の父親が差別を受けたことを怒って、彼は後に「門閥制度は親の敵でござる」と述べています。

日本は、19 世紀中ごろから終わり頃にかけて、大きな社会的政治的変化を経験しました。この時に、封建性が終焉を迎え、日本の近代化が始まったのです。国をあげて西洋の技術と思想の導入が必要とされたことがきっかけとなり、福沢はオランダ語と英語を学び始めました。彼はこうして自由主義、民主主義、個人主義などに出会い、啓蒙思想家となったのです。彼の最もよく知られた著作である『学問のすゝめ』においては「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」、すなわち「全ての人間は平等に造られている」というアメリカの独立宣言が引用されています。また、福沢は日本の私立大学の雄たる慶応大学を創立しました。

福沢は、民間人の立場から、国のあり方を論じました。これがお札の肖像に選ばれた理由です。今日、このお札はよく親しまれ、「諭吉」という名前が「お金」の代名詞となっています。私の今回のお話で「諭吉」の価値を理解していただければ、大変うれしく存じます。どうもご清聴ありがとうございました。

CONTENT & STRUCTURE



導入(Introduction)

まず、“I would like to talk about...”と冒頭の選択トピック告知をする。お題は「一万円札に描かれている人物」となっているが、これは一種の「なぞなぞ」であるから、まずその「答」を示す必要がある（この「なぞなぞ型」の出題としては他に H26 年度「日本における最大の木造建築」がある）。本問では答として「福沢諭吉」を示した上で、どのような人物かを一言述べることになる。

本体(Body)

福沢の業績は、啓蒙思想家・教育者としてのものであるが、そのそもものきっかけは、幕末・明治維新という社会的背景である。幕末・明治維新は、ガイド試験頻出の分野であり、当然出題趣旨の中に入っているであろうから、これに言及した。

結論(Conclusion)

結論部分では、福沢がお札の肖像に選ばれた理由を述べることにより、お題に結び付ける。福沢の一万円札が最初に出た頃、お札の肖像は政治家から文化人へとシフトするのが潮流であった。まさにこの「民間から」というのは、福沢の生い立ちや業績とピッタリ重なり合う。そしてもう一言、ネタとして「諭吉」がお札の代名詞であることを述べた。結辞は“Thank you.”とする。

ページ略

TOPIC 24

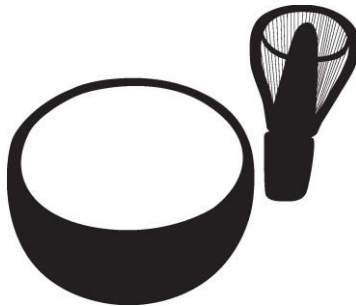
家元制度

The *Iemoto* System

平成 27 年度

時間帯 2

問題セット 4-③



MODEL PRESENTATION 24

I would like to talk about the *iemoto* system.

Iemoto literally means “family foundation.” It refers to a family that serves as the head of a school of traditional Japanese art, such as the tea ceremony or flower arrangement.

Many *iemoto* were founded by an individual recognized by the rich and powerful as a grand master of the art. For example, Sen no Rikyu, who perfected the tea ceremony in the late 16th century, was patronized by the ruler Toyotomi Hideyoshi. Today, three Sen schools of the tea ceremony are *iemoto* that have inherited the teachings of Rikyu, Omotesenke, Urasenke, and Mushakojisenke.

The significance of *iemoto* lies in its authority and fame. *Iemoto* issue certificates and licenses. Some women learn the tea ceremony or flower arrangement for certificates because it can impress future employers or potential marriage partners. In some arts, it is extremely difficult to become a professional without acknowledgement of the *iemoto*.

The *iemoto* system is sometimes criticized for being closed; however, its contribution to preserving many traditional arts must also be recognized. Nowadays, some arts are introducing modern systems such as corporations for more openness. I hope this information helps you appreciate traditional Japanese arts. Thank you. (200 words)

和訳

私は、家元制度についてお話したいと思います。

家元とは、文字通りには「家の創設物」という意味です。これは、茶道や華道など日本の伝統芸術の流派の元締めとして存在する家のことを指します。

多くの家元が、時の有力者により、その道の大家である、と認められた人物によって創設されました。たとえば、千利休は、16世紀後半に茶道を完成させた人ですが、当時の支配者である豊臣秀吉により庇護されました。今日では、表千家、裏千家、武者小路千家の三千家が、茶道の家元として利休の教えを受け継いでいます。

家元の存在意義は、その権威と名声にあります。家元は、免状や許状を発行する権限を持っています。現代の女性の中にも、免状を得るために茶道や華道を学ぶ人がいますが、これは、それが就職や結婚の際に有利に働くことがあるからです。また、一部には、家元から認められることなしにプロになることが、非常に難しい芸道も存在します。

家元制度は、その閉鎖性が時に批判の対象となります。しかし、多くの伝統芸術の継承に大きな役割を果たしてきた、という側面は認められなければなりません。最近、一部の分野では、法人制などの近代的制度を取り入れ、閉鎖性を克服する試みもなされています。今回の私のお話で、日本の伝統芸術に対する理解を深めていただければ、大変うれしく思います。どうもご清聴ありがとうございました。

CONTENT & STRUCTURE



導入(Introduction)

まず、“I would like to talk about...”と冒頭で選択トピックを告知する。次に家元制度の定義を述べるが、これは日本の伝統芸能になじみがないと、正確にこなすことがなかなか難しいであろう。

本体(Body)

家元制度を採る芸道には、茶道、華道以外にも、武道、能楽、書道、香道、などがある。本プレゼンでは、茶道における千家を具体例として挙げた。家元とは、その芸道の世界における事実上の業務独占組織、とでもいえるだろうか。法的に業務独占が認められているわけではないが、事実上、家元と無関係にその芸道で専門家になることは非常に難しい、ということである。その力の源泉は伝統と名声である。家元の収入源たる免状発行権は、重要なポイントであろう。そして、その免状が結婚や就職に有利に働く、ということにまで言及できれば、見合い結婚や新卒一括採用などの文化・慣行面にまで話が広がり得ることとなり、話に深みが増す。

結論(Conclusion)

最後は、家元制度のよい点、悪い点、を客観的に述べ、現状についても解説した。ガイドが「解説」をする目的は、あくまで観光客の利益を図ることであるから、最後は「今回の私のお話で、皆様の日本の伝統芸術に対する理解が深まれば、大変うれしく思う」と言ってプレゼンを終える。結辞は簡単に“Thank you.”とする。

二次口述過去問出題一覧表

平成 27 年度 2015 年 12 月 13 日 (日) 実施

面接時間帯	組	逐次通訳	プレゼンテーション
1 10:00-11:00	1	東京湾	①カプセルホテル ②ゴールデンルート ③一万円札に描かれている人物
	2	財布が戻った	①さっぽろ雪まつり ②日本語の数の数え方 ③恵方巻
	3	福岡と大陸の関係	①招き猫 ②小京都 ③軍師
	4	着物の種類	①お受験 ②火祭り ③仏像の種類と特徴
2 11:00-12:00	1	山「なし」県	①銭湯 ②出羽三山 ③書院造
	2	灘の酒	①大奥 ②流行語大賞 ③西国三十三所
	3	町人文化	①聖徳太子 ②今年の漢字 ③日本の湖
	4	駅弁	①暖簾 ②渋谷スクランブル交差点 ③家元制度
3 13:00-14:00	1	日本の城	①冬至 ②街コン ③けん玉
	2	地獄谷野猿公苑	①鬼 ②日本の城の種類と特徴 ③日本のバレンタインデー
	3	ラジオ体操	①合掌造り ②坂本龍馬 ③金沢の名産品
	4	扇子	①鍋料理 ②獅子おどし ③日本の人気スポーツ
4 14:00-15:00	1	日本の家電	①風林火山 ②田んぼアート ③漆器
	2	築地市場	①徳川家康 ②お地蔵 ③黒部ダム
	3	神道と自然	①日本の野生動物 ②新撰組 ③お茶漬
	4	おせち料理	①千円札に描かれている人物 ②道の駅 ③地下足袋
5 15:30-16:30	1	青森のリンゴ	①東海道五十三次 ②殺陣 ③高山祭
	2	忍者	①日本の蒸気機関車 ②神楽 ③忍者
	3	和食	①路面電車 ②日本のミュージカル ③卑弥呼
	4	京都の景観規制	①中山道 ②金閣寺の建築様式 ③日本のアイドル
6 16:30-18:00	1	日本人と桜	①日本のハロウィン ②風鈴 ③血液型
	2	力士と儀式	①出雲大社 ②源氏物語 ③懐石料理
	3	座敷	①精進料理 ②打ち水 ③棚田

〔著者紹介〕

杉森 元 Hajime Sugimori

福岡県出身。大学で歴史学を専攻し社会科教員免許を取得。大手塗料会社海外営業部勤務の後、通訳案内士試験予備校講師、英検 1 級講師、代々木ゼミナール英語科講師、駿台予備学校英語科講師など英語教育に従事。その後、サイマル・インターナショナル専属同時通訳者となり、サイマル・アカデミー通訳者養成コースの講師も担当した。現在、PEP 英語学校校長。通訳案内士試験準備講座と会議通訳小教室の講師を務める。「楽しい学習による自己実現」がモットー。通訳案内士試験関連著書に『モデル・プレゼンテーション集』『通訳案内士試験二次口述過去問詳解』『逐次通訳七番勝負!』『コンピューター・フレンドリー日本事象英単語帳』などがある。趣味はクラシックギター、将棋、バードウォッチング、旅行など。



著者近影

通訳案内士試験二次口述対策 モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅱ

2016 年 3 月 初版発行

著者 杉森 元

発行者 PEP 英語学校

〒167-0023

東京都杉並区上井草 2-30-15 第二ケヤキビル 102 号

Tel: 03-5938-7777

HP: <http://www.pep-eigo.com>

Mail: info@pep-eigo.com

乱丁・落丁はお取替えます。

ISBN978-4-908485-01-5
C1082 ¥3330E



掲載トピック24題

- | | | |
|---|---|--|
| 1 カプセルホテル
Capsule hotels | 2 ゴールデンルート
The Golden Route | 3 一万円札に描かれている人物
The person on the ten-thousand yen bill |
| 4 さっぽろ雪まつり
The Sapporo Snow Festival | 5 日本語の数の数え方
Counters used in Japanese | 6 恵方巻
Ehomaki |
| 7 招き猫
The maneki-neko | 8 小京都
Little Kyoto | 9 軍師
Gunshi |
| 10 お受験
O-juken | 11 火祭り
Fire festivals | 12 仏像の種類と特徴
The types and features of Buddhist statues |
| 13 銭湯
Sento | 14 出羽三山
Dewa Sanzan | 15 書院造
Shoin-zukuri |
| 16 大奥
Ooku | 17 流行語大賞
The Ryuko-go Taisho | 18 西国三十三所
Saigoku Sanjusansho |
| 19 聖徳太子
Prince Shotoku | 20 今年の漢字
The kanji of the year | 21 日本の湖
Japanese lakes |
| 22 暖簾
Noren | 23 渋谷スクランブル交差点
The Shibuya Scramble Intersection | 24 家元制度
The iemoto system |

通訳ガイド試験の最終最大の関門「即興プレゼン」
対策の決定版！ますます充実して堂々登場

 **PEP英語学校**
We are full of PEP!

無断複製を厳禁します。